

ふちゅう歴史散歩

出土品収蔵庫

後世へつなぐ歴史のバトン

Vol.149



府中市全体でコンテナ約1万箱を超えるくらいの遺物が保管されています。



遺跡ごとに箱番号をつけて、出土地点、時期、種類などを記入して整理しています。

遺跡の発掘調査で出土した土器や瓦などの出土品は、その時代に府中に住んでいた人々が、実際に使い生活していた証であり、生活文化を私たちに伝える貴重な資料です。

教育委員会では府中市内の出土品の価値を皆さんに知ってもらうため、その一部を資料館に展示し、公共施設で定期的に公開しています。また、小学校などへの出前授業では子どもたちが本物に触れる機会を設けるなど、生きた教材として活用しています。

これらの資料は収蔵庫と呼ばれる施設で大切に、保管、保存されています。過去の人々の生活を示す資料を後世に伝えるためや、今後の技術の進歩により分析の精度が上がり、出土品が持つ新たな情報を解読できる可能性もあるため、出土品は全て収蔵庫で半永久的に保管、保存するのです。大切に守りながら、新たな発見に備える、それを支えるのが収蔵庫なのです。

—市民レポーターが府中の魅力を投稿します—

ふちゅう Sai 発見!

「上高祭」

高校生編 その106

投稿者(文)

上下高校2年
岡 稜介さん

今回、私たちは「Go For it! ~上高祭~」をテーマに上下高生徒や保護者、地域の方の協力があり、無事成功させることができました。今年の上高祭は3年ぶりの食品バザーや生徒会アトラクションのスタンプラリーやビンゴゲーム、ステージ発表では吹奏楽部の演奏や中国研修生による舞踊、有志発表を行いました。午前は1年生がお化け屋敷、2年生は飲み物とフライドポテトの販売、3年生は焼きそばとフランクフルトの販売をしました。各学年、放課後も残って準備をして当日を迎えました。食品バザーでは、3年ぶりで慣れないことも多かったですが、たくさんの方に販売す

ることができました。お化け屋敷もかなりのクオリティだったと感じました。吹奏楽部や中国研修生、有志の発表もクオリティが高く、練習の成果がすごく伝わってきました。

文化祭を通して、様々なことを学びました。この経験を生かして社会に出ても通用する人間になりたいと思います。



府中市RCCラジオ番組「府中に夢中！」

毎週月曜日16:30~16:45(そのうちの5分間) RCCラジオ(1530kHz)

放送日	放送内容
9月4日(月)	第3回府中市まちなかマラソン、エントリー受付開始!
9月11日(月)	府中のドローンの祭典! レースとフェスを同時開催!
9月25日(月)	府中市の名所を回る「ふれあいウォーキング」!

公式SNS
LINE

公式SNS
facebook

スマホアプリ
radiko(ラジオ)

府中市メール
配信サービス

My府中

iPhone

Android